

坂井えつ子の

つながる小金井通信
vol.9

12月13日は
小金井
市議補選
& 市長選

小金井で
つながる
未来に
つなげる

福祉
共生

民主主義
平和

まちづくり
環境
脱原発

誰もが自分らしく暮らせる小金井に 小金井でつながる 未来につなげる

私は5年前から障がい者支援の現場で働いてきました。障がいだけでなく、貧困、子育て介護と仕事の両立…“生きづらさ”を生みだしているのは社会のあり方ではないでしょうか。地域が変われば誰もが安心して暮らせるまちにしていけるはず！秘密保護法制定や戦争に参加する安保法案強行“採決”、国民の声がないがしろにされ、モノ言えぬ空気が漂うなか、私は住み慣れた小金井のまちからしっかりと声をあげていきます。坂井 えつ子

小金井市民の多様性が活きる社会をめざして

坂井さんに一歩を託したい



はなぶさ
瀬瀬あや(映画監督)

小金井市在住。「祝の島」「ある精肉店のはなし」など人の暮らしに寄り添うドキュメンタリー映画を発表。地元・小金井にも温かいまなざしで向き合っている。

よく「弱者の立場に立って」という言葉を聞くが、弱者って誰だろう。多くの人々が、自分は普通の人、弱者ではない、と思っていないだろうか。でもすべての人が、環境、条件、状況によっては、弱者にも強者にもなりうるのだ。大切なのは、弱い強い損得がうまれたり、切り捨てられる社会ではなくて、みな違うひとりひとりの人間が、持っているものを提供し合い、補い合い、学び合い、生きていてよかったと思える社会になることだと思う。

坂井さんは、小金井市民のそれぞれの多様性が活きる社会を目指して名乗りを上げた。人の弱さがこの社会への大きな力になることを知っている人だ。これから大きな山場をむかえる日本の政治、まずは小金井から、変革への一歩を坂井さんに託したいと思う。



市議会に新しい風を!

つながる街中演説会

場所：武蔵小金井駅南口



山田真さん
(小児科医)

12月5日(土)
15時~

私たちも応援します!



鎌仲ひとみ
(映画監督)



吉岡淳
(カフェスロー代表)



金聖雄
(映画監督)

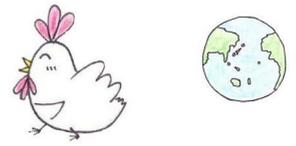


上原公子
(元国立市長)



「坂井えつ子とつながる小金井の会」政策より 気になるトピックス

政策一覧はつながる通信 vol.8 および ホームページをご参照ください。



福祉・共生

子ども食堂を地域ごとに開催

子どもの貧困は6人に1人とされています。十分な食事をとれない子ども、共働き家庭のため「孤食」をする子どもが増えていることから、学習支援の補助を利用した「子ども食堂」の取り組みが全国に広まっています。小金井では公的な補助がないまま、「地域の寄り合い所」で農家と連携して11月にスタート。地域で子どもたちを見守るためにも、回数や場を増やしていけるよう取り組みます。

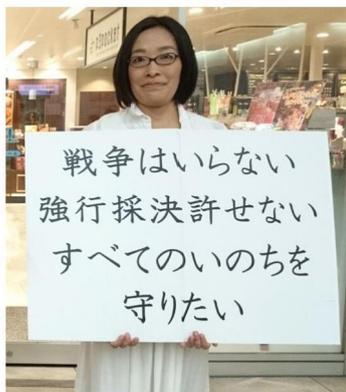


貴井南町にある「NPO法人 地域の寄り合い所 また明日」で始まった「子ども食堂」。毎月第3水曜日18時半から開催しています。

民主主義・平和

小金井からも声をあげよう！

今年5月に、市民や議員がたちあげた「こがねいピースアクション」では、安保法案反対の声をあげてきました。参加するメンバーがそれぞれに関連するイベントを開催、市議会では5回にわたり反対の意見書が採択されています。秘密保護法、安保法案強行「採決」、米軍基地移設、共通番号制度…この国はどこへ向かうのでしょうか。諦めずにしっかりと声をあげ、民主主義と平和を守っていきましょう。



安保法案強行「採決」の日、私はパネルを持ち、ひとり武蔵小金井駅前に立ちました。地域で声をあげることの大切さを実感しました。

環境～まちづくり

野川とはけを壊す道路はいらない！

野川とはけを買き東八道路へつながる、とんでもない東京都の道路計画があります（小金井3・4・11号）。この計画が進めば、住民は立ち退きを迫られ、野川の清流とともに市民に愛されているはけの自然環境が大きく変わります。小金井街道から三鷹市大沢まで約3 kmに渡り南北を遮る幹線道路がなく、豊かな自然が残された「奇跡」とも言われるエリアです。道路に関する都の第四次事業計画のパブコメの際に「自然を壊す道路はいらない！」と意見することが重要です。



自然環境に魅かれて移り住む人も多い野川周辺地域。

環境～脱原発

食の安全をいっしょに考えよう

東京電力福島原発の事故を二度と繰り返さないため、環境やいのちを守っていくために、大量生産・大量消費のあり方を見直していく必要があります。TPPに参加すると農家が打撃を受けるだけでなく、食の安全も脅かされます。地域の農家を応援していく、低農薬のものを選ぶ、遺伝子組み換え作物や加工品は選ばない、内部被ばくを減らすため測定をしっかりと行うなど、地域でできることから始めましょう。



原子力と遺伝子組み換え技術を知るため、映画の上映会や勉強会に関わりましょう。今後も場をつくります。



坂井えつ子【プロフィール】

1980年大阪市生まれ。10歳の時、小金井市に転入。現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高卒業、日本大学法学部卒業、日本福祉教育専門学校入学。「憲法9条を守り東アジアから平和な社会をつくろう」と韓国一周100日Walkに参加。／5年前からグループホームなど精神障がい者支援の現場で働く／図書館協議会委員(2011～2012)／2013年小金井市議選立候補(次次点)／放射能測定器運営連絡協議会会員／こがねいピースアクション実行委員／市民自治こがねい共同代表、緑の党東京都本部運営委員

会員募集中!

坂井えつ子とつながる小金井の会

小金井市中町 4-17-11-1F

TEL: 042-316-1511 E-mail: info@sakaietsuko.com

年会費: 一口2,000円 郵便振替口座: 00130-3-652172

名称: 坂井えつ子とつながる小金井の会

★ボランティアのご協力をお願いします！街頭宣伝、ニュース配布、事務作業などのお手伝いをいただける方、事務所までご連絡ください。

HP.FB.Twitter 坂井えつ子

検索

カンパ
大歓迎